

公益社団法人私立大学情報教育協会
2019年度第2回FD情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日時：令和元年11月21日(木) 11:00から13:00まで
II. 場所：公益社団法人私立大学情報教育協会会議室
III. 参加者：今井委員長、渡辺(博)委員、及川委員、中村委員、家本アドバイザー、山本アドバイザー、
渡辺(淳)アドバイザー
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

2月のFDのための情報技術研究講習会開催要項確定に向けて検討を進めた。

- ・ 全体会は、分野横断フォーラム型授業の2つの取組みと、補償金の方向性なども含めた保策権の基礎知識を情報提供することにした。
- ・ 全体会とワークショップ設定の説明を話す必要があるのではないか、それは、社会の変転に合わせ、答えのない内容へ判断、課題解決が求められており、授業では科目の積み上げのため、知識・技能を活用させ思考力を高める授業の必要性、分野での限界から社会の有識者などから知見を得て、それを組合せ課題にチャレンジする仕組みの必要性、その実現のため、ICTを活用し広く学びができる仕組みを文系医療系で考えている内容を紹介する。
- ・ ワークショップの検討を進めた。
 - (1) Google Forms, Classroom とプログラミング体験の案を検討したが、教室や時間枠の関係もあり、今回はプログラミング体験の開講は見送り、①Google Forms で授業を始めてみる、②Google Classroom で授業を始めてみる、を設定することにした。
 - (2) アクティブ・ラーニング関連は、創発教育についての視点が議論されたが、開催要項への記述としては昨年度を継承して、③アクティブ・ラーニングで授業を進める、としてICT活用の紹介を含めて昨年ベースをブラッシュアップして構成することにした。
 - (3) 教材作成は、④モバイルによる教材作成、を持ち込み機器のOSをバージョンアップして継続とした。⑤動画教材は、PCによる動画教材の作成、として継続とした。
 - (4) ルーブリックは、LMS主体からICTを活用した形で、⑥ルーブリックの作成とICT活用、とした。
 - (5) LMSは、2コースを1つに集約して、⑦LMSを授業に生かす、とした。
 - (6) ICTツール紹介は、進め方は更新するが⑧授業に生かすICTツール入門、として継続する。Googleをポートフォリオとして活用する意見があり、ツール紹介の一部コースとして、⑨Google Sitesでポートフォリオを作ってみる、を新設することにした。(タイトルは後日設定された)
- ・ ワークショップの配置について、9つのワークショップを3会場に分けて実施し、それぞれの時間枠を調整し、確定させた。
- ・ 開催要項への掲載は、コース内容、参加要件、事前準備を後日メールで確認し、確定させることにした。

V. 今後のスケジュール

- ・ 次回の委員会は、2月6日に開催し、参加者テキストベースで講習内容の確認をすることになっている。